

授業料免除申請書【記入例】

令和 7年 10月 1日

宮崎大学長 殿

申請者及び学資負担者欄は自筆で記入してください。

授業料納付困難なため、令和7年度（2025年度）後期分の授業料を免除くださるよう関係書類を添えて申請いたします。

申請者	所属	農 学部		獣医 学科・課程		5 年次	
		研究科		専攻		年次	
	(平成 年 月 大学 学部卒業) …大学院 1年次生のみ記入						
氏名	宮崎 湊						外国人留学生及び※独立生計者については、記入する必要はありません。 ※独立生計者… <u>大学院に在学する方</u> のうち、 <u>父母等に扶養されていないなどの条件を満たす方</u> （詳細は記載要項で確認してください）。
	(本人が自署すること)						
授業料免除申請後は、免除結果の通知(12月予定)がある入された場合、原則、免除申請を取り下げさせていただきます							
学資負担者	氏名	宮崎 太郎					
	(学資負担者が署名すること)						
住所	〒 (540 - 0002) ☎ (06) △△△△ - ○○○○						
	大阪府大阪市○○町△△番地						
(学資負担者が署名すること)							

申請理由：免除を希望するに至った家庭事情や、その他特に説明を要することを、申請者本人の立場から具体的に記入してください。

現在の不況により、父の勤務する会社が、令和6年10月に倒産し、数ヶ月は失業保険を受給していました。令和7年1月に再就職しましたが、再就職先は賞与もなく以前より収入が減少しました。また大学を卒業した兄は転職をくり返しており、安定した収入を得ることができていません。さらに、同一生計である祖父母は農業を営んでいますが、祖母が長期療養者のため医療費が家計を圧迫しています。そして就学者が私を含め5人おりますので教育にかかる費用もかさみます。そこで少しでも家計を助けるため、授業料免除を申請します。

【以下博士課程（博士後期課程含む）及び私費外国人留学生のみ】
指導教員等の推薦所見（指導学生の人物及び学業等について記入してください。）

博士・博士後期課程、外国人留学生は指導教員等から所見を得てください。	本人を主体にして記入してください。 記載内容は、申請時現在（令和7年10月1日現在）において申請するに至った事情、特に説明を要する事情、経済的に授業料の納付が困難な理由を具体的に記入してください。
指導教員等の所属・職・氏名	

直前の学期の授業料免除	※ 全額免除	・ 20万免除	・ 10万免除	・ 不許可	・ 未申請
申請区分	☒ 一般枠（通常申請	・ 簡易申請	☒ 災害特別枠	☐ 家計急変（新型コロナ）枠	
修業年限内での卒業（修了）について：卒業（修了）見込み ・ 卒業（修了）延期予定					

休学歴	※有	期間	R2. 10. 1～R3. 3. 31	理由	※ 病気 ・ 留学 ・ その他（被災地ボランティア）
	無	期間	～	理由	※ 病気 ・ 留学 ・ その他（ ）

※印は、該当するものを○で囲んでください。

休学歴のある方は、期間・理由を必ず記入してください。

で囲んだ枠内は記入しないでください。

(収入状況)

**太線枠内は大学記入欄です。
申請者は記入できません。**

(注) で囲んだ枠内（太線枠内）は、大学認定のため記入しないでください。

どちらかに○をつけてください。
※私費留学生は、「2:自宅外」に○をつけてください。

前年度受給していた奨学金について、いずれかに○をつけてください。

様式（授申）

学籍番号

55189999

新入生のみ
受験番号

フリガナ
氏名

ミヤザキ
宮崎 湊

ソウ
湊

(23 歳)
男・女

※通学区分

※前年度
奨学金
受給状況

1:日本学生支援機構 一種
2:日本学生支援機構 二種
3:日本学生支援機構 併用
4:日本学生支援機構 給付
5:その他 ()

受給額（年額）

太線枠内は大学記入欄です。
申請者は記入できません。

千円

就学者

本人

続柄

氏名

※設置
区分

※在学学校（学年）

R7. 10. 1現在

※通学
区分

前年度状況
（設置区分「1:国立」の就学者のみ記入）

授業料免除状況

※ 前期

※ 後期

授業料年額（千円）

1:国立
2:公立
3:私立

1:小学校 2:中学校 3:高校
4:大学 5:高専 6:専修学校（高等）
7:専修学校（専門）

1:自宅
2:自宅外

1:全額
2:半額
3:一部
4:無

1:全額
2:半額
3:一部
4:無

太線枠内は大学記入欄です。
申請者は記入できません。

1:国立
2:公立
3:私立

1:小学校 2:中学校 3:高校
4:大学 5:高専 6:専修学校（高等）
7:専修学校（専門）

1:自宅
2:自宅外

1:全額
2:半額
3:一部
4:無

1:全額
2:半額
3:一部
4:無

1:国立
2:公立
3:私立

1:小学校 2:中学校 3:高校
4:大学 5:高専 6:専修学校（高等）
7:専修学校（専門）

1:自宅
2:自宅外

1:全額
2:半額
3:一部
4:無

1:全額
2:半額
3:一部
4:無

1:国立
2:公立
3:私立

1:小学校 2:中学校 3:高校
4:大学 5:高専 6:専修学校（高等）
7:専修学校（専門）

1:自宅
2:自宅外

1:全額
2:半額
3:一部
4:無

1:全額
2:半額
3:一部
4:無

・学年については、令和7年10月1日現在で記入してください。
・小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、大学（大学院、専攻科、別科及び短期大学を含む。放送大学については、全科履修生、特科生に限る）、盲学校、ろう学校、養護学校及び専修学校（高等課程、専門課程）に在学する方を記入してください。これ以外の専修学校の一般課程及び各種学校（予備校・職業訓練校・その他）に在学している方は、「就学者を除く家族」欄に記入してください。

3:私立

学校名 (年)

4:無

4:無

母子父子世帯

※ 母 無 死亡・生別 (年 月)
※ 父 無 死亡・生別 (年 月)

0:該当せず
1:該当

特別
控
除

障害者のいる世帯

続柄 (祖母) ※ 障害者・介護認定者(要介護4以上)・原爆被害者(障害者)

手帳番号 (〇〇県第〇〇〇〇〇〇〇号)

続柄 () ※ 障害者・介護認定者(要介護4以上)・原爆被害者()

手帳番号 ()

太線枠内は大学記入欄です。
申請者は記入できません。

長期療養のいる

続柄 (祖母) 療養期間 H20 年 12 月から

※ 入院・通院・自宅療養

続柄 () 療養期間 年 月から

※ 入院・通院・自宅療養

合計年額（千円）

学資負担者の別居

続柄 ()

風水害等の災害を受けた世帯

被害

特別控除については、該当がある場合に記入してください。

被害額（千円）

大学認定

家族数

多子世帯
0:該当せず
1:該当

非課税世帯
0:該当せず
1:該当

生活保護世帯
0:該当せず
1:該当

独立生計者
0:該当せず
1:該当

申請区分及び理由

100:一般
200:地震
300:風水害
400:火災
500:事情（学資負担者死亡）
600:学力特例
700:家計特例
800:その他

辞退

※印は、該当するものを○で囲んでください。

(注) 就学者で、国立大学法人及び独立行政法人国立高等専門学校に在学されている方の設置区分は「1. 国立」となります。

(注) 太線枠内（太線枠内）は、大学認定のため記入しないでください。